

# 福岡で出版するということ

日時: 10月14日(土) 14:30 ~ 16:00

場所: 福岡県立図書館研修室(別館2階)

書店や図書館でみかけるたくさんの本はどうやって出版されたのかしら...、考えたことないですか？  
編集者はなぜこの本を出したのかな？ 売れると思ったのかな？ 著者とのドラマもあるのでは？ etc.  
そんな本にまつわるたくさんの「？」に、ベテラン編集者 別府大悟氏が応えてくれます。  
「わたしも本を出したい」という方もぜひどうぞ！



## 講師 別府 大悟氏

(海鳥社 取締役編集長)

1952年 生まれ。  
1977年 福岡の出版社葦書房入社。  
1985年 同僚の西 俊明氏と海鳥社を設立。  
刊行物: 菊竹茂久馬著「反芸術綺談」、小田部博美著  
「博多風土記」(復刻)、石井忠著「漂着物事典」、  
高田茂廣校註「見聞略記」等

## 海鳥社 かって知っとう？

1985年、葦書房を退社した西俊明氏と別府氏が主力となって創設。福岡で20年以上の歴史を持つ出版社。

いままで、自費出版も含めて、900点以上の本を刊行。九州の歴史・自然・民俗に関する作品を集めた「海鳥ブックス」シリーズが有名。

最近では「福岡の休日」、「ボタ山のあるボクの町」、「長崎が出会った近代中国」等を刊行。

社名は「朝鮮半島から九州・沖縄を結ぶ巨大な<文化弧>のカナメとなれ」と、上野英信氏(作家)から激励をもらったというエピソードつき。

定 員: 40名(先着順)

参 加 費: 無料

申込方法: 裏面参加申込書を Fax または 郵送によりお申し込み下さい。

申込締切: 10月6日(金)

申込・問合せ先:

福岡県立図書館 資料課

逐次刊行物係(滝口)

〒812-8651

福岡市東区箱崎1-41-12

TEL 092-641-1140

FAX 092-641-1127

\* 受講決定のお知らせはいたしません。  
定員に達して受講できない場合だけ、連絡します。

## 会場案内



- 西鉄バス 「天神」より(約20分)「箱崎」下車徒歩3分  
「天神」より(約20分)「箱崎浜」下車徒歩7分
- JR 鹿児島線 「博多」駅より上り(小倉・門司方面)  
普通に乗車(7分)「箱崎」駅下車徒歩15分
- JR 鹿児島線 「小倉」駅より下り(博多・熊本方面)  
快速に乗車(50分)「香椎」で普通に乗り換え  
(9分)「箱崎」駅下車徒歩15分
- 地下鉄 貝塚線 「箱崎宮前」下車1番出口から  
徒歩3分

駐車台数に限りがありますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。  
会場の研修室へは、県立図書館別館入り口からお入り下さい。  
本館からは、2階の連絡通路をご御利用下さい。

---

郵送あて先 〒812-8651 福岡県立図書館 資料課逐次刊行物係

---

福岡県立図書館 資料課逐次刊行物係 滝口行 (FAX 092-641-1127)

### 講演会 「福岡で出版するということ」参加申込書

お名前	住所	電話番号

～個人情報保護のため、申込にあたってご記入いただきました内容につきましては、責任を持って管理させていただき、福岡県立図書館読書週間事業以外の目的で使用することはいたしません。～